タップリほめる。シッカリしかる。

教育のページ

8/22 東北ＰＴＡ表彰

10/18 福島県連合会ＰＴＡ表彰

学校・家庭・地域連携の取組みが評価

飯樋小学校ＰＴＡが優良表彰

▲教育委員会へ受賞報告に訪れた飯樋小学校ＰＴＡ（写真左より竹之下飯樋小学校長、髙橋ＰＴＡ会長）

宮城県宮城郡利府町で行われた「第41回東北ブロック研究大会みやぎ大会」並びに相馬市で行われた「第58回福島県ＰＴＡ研究大会相馬大会」の席上、飯樋小学校ＰＴＡ（髙橋栄二会長）が、それぞれ優良ＰＴＡとして表彰を受けました。

この表彰は、ＰＴＡ活動を通して、児童たちの健全育成のため学校・家庭・地域が一体となって行ってきた活動が表彰されたもので、今回、飯樋小学校ＰＴＡは、福島県、東北ブロックともに初めての受賞です。

飯樋小学校は、全保護者、教員によるあいさつ運動をはじめ、飯樋ふれあい公園（前山）の斜面に芝桜の苗を植えた環境美化への協力、子どもたちが有機農法の稲作体験ができるよう、田おこしから稲刈りまでの作業協力をしたほか、教職員と子どもたちがはじめたペットボトルのキャップ集めを、ＰＴＡが地域に呼びかけて回収に努めました。これらの活動が高く評価され、今回の受賞となりました。

髙橋会長は、「学校とＰＴＡ、地域が一体となって子どもたちを見守り、活動してきた成果が評価され、大変喜ばしいことです。これからも子どもたちの学びの心や教育環境づくりのためＰＴＡとして活動していきたい」と受賞を喜び、今後のＰＴＡ活動や学校、地域とのさらなる連携強化への意欲を見せていました。

子育て相談室 － お気軽にご相談ください －

楽せず、無理せず、よろこんで

この言葉は、私が若いころ、先輩の先生に教えられて、教員時代にずっと「信条」としてきた言葉です。

教育相談でも、子どもや親さんに差し上げている言葉でもあります。

楽せず。教師は、仕事の楽をしてはならないのです。教師には、教材研究、授業の準備、記録の累積、子どもとのコミュニケーション、同僚との分かち合い、文書作成など、たくさんの仕事がひしめいています。教師はこれらの本業を手抜きしてはならないのです。

無理せず。教育は、心身の疲労の状態で取り組んではならない仕事です。また、できもしないことや能力以上のことを望んでも良い結果は生まれません。地道に誠実、コツコツが大切です。

従って、無理は禁物です。無理せずの真髄（しんずい）は時間の使い方の工夫です。

よろこんで。何事もよろこんで取り組むとてもよい心地で時間が経過し、しかもうれしく好ましい成果が生まれます。

この言葉を飯舘村の親さんたちと先生方に贈ります。心がけると、きっと昨日と違う今日が訪れます。

飯舘中学校スクールカウンセラー
海野和夫

○「教育相談」は、飯舘中学校（☎42－0008）へ電話でお申込みください。

飯樋小学校

エコキャップ運動

11/12 エコキャップ引渡し式

▲「みなさんの善意を大切に利用してほしい」と話す飯樋小学校の子どもたち

飯樋小学校は、エコキャップ運動として、川俣町の塩田新聞店に、収集した使用済みペットボトルのキャップ156キロ（約6万2400個）を寄せました。

収集したペットボトルのキャップは再資源化され、その売却益で、発展途上国の子どもたちに病気予防・治療のワクチンを届けられることになっており、今回の収集量で約105人分のワクチンになります。

飯樋小学校でのエコキャップ回収は、昨年度から取り組み、当初、全職員でスタートしました。

その後、環境・福祉について、6年生が「生活科・総合的な学習の時間発表会」で発表したことをきっかけに、全校生で取組みが始まり、ボランティアクラブを中心に、手づくりのポスターや地域への呼びかけなどを行いました。

全校生でエコキャップ収集活動に励んだほか、保護者や地域から寄せられたり、校舎の視察に訪れた村外の企業、団体、児童の県外在住の親族からもキャップが寄せられたりと、村内外に支援の輪が広がりました。

同クラブでは「これからもエコキャップ収集を続けたい。他にも電動車椅子と交換できるプルタブや古切手なども集めているので協力お願いします」と話していました。

ポーズも決まった！おゆうぎかい

幼稚園おゆうぎ会

11/21 飯樋幼稚園　11/28 草野幼稚園

▲草野幼稚園５歳児のゆうぎ「ぼくらは宇宙飛行士」

草野幼稚園と飯樋幼稚園でそれぞれ「おゆうぎ会」が行われました。

このうち、草野幼稚園では、衣装や飾りを身に着けた園児たちが、小さな体をいっぱいに動かして、この日のために練習してきた遊戯（ゆうぎ）やダンスなどを発表。会場に詰め掛けた家族から大きな拍手を受けていました。